

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（健康増進課）
取組の名称	食育月間の普及啓発
取組内容	<p>○ポスターの作成・掲示 第2次さいたま市食育推進計画の目標のうち、平成27年度の重点目標である「『確かな目をもって』食べる」をキャッチコピーとし、ポスターを作成しました。 市内の保育施設、公立小・中学校、公共施設などに掲示し、食育月間の普及啓発を行いました。</p> <p>第2次さいたま市食育推進計画の目標5つの「食べる」</p> <p>さ 「三食しっかり」食べる 健康のため、バランスよく、三食食べる習慣を家庭や学校などで身につける。</p> <p>い 「いっしょに楽しく」食べる 家族や仲間などと食事や料理を楽しみ、人とのつながりを深める。</p> <p>た 「確かな目をもって」食べる 食の安全のための知識を身につけ、食材を選び、食べる。</p> <p>ま 「まごころに感謝して」食べる 自然の恵み、作ってくれた人、食事ができることなどへの感謝の気持ちをもって、食べる。</p> <p>し 「食文化や地の物を伝え合い」食べる 地元の美味しい食材や料理を取り入れ、食べることで食文化を学び、伝える。</p> <p>○市ホームページ、広報誌での普及啓発 食育月間や第2次さいたま市食育推進計画のPR記事を、市ホームページ、さいたま市の食育に関するポータルサイト「さいたま市食育ナビ」(http://www.saitamacity-shokuiku.jp/)、広報誌「市報さいたま」に掲載し、普及啓発を行いました。</p>



(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（食品安全推進課）
取組の名称	食肉等の生食等による食中毒予防対策の実施
取組内容	<p>夏期に増える細菌性食中毒対策の一環として、食肉の生食等に起因するO157、カンピロバクター等を原因とする食中毒の発生を未然に防止するため、「食肉及び食鳥肉の生食及び加熱不足を原因とする食中毒予防対策強化期間」を設定（6/22～7/3）し、以下のこと等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none">・6月23日（火）に大宮駅西口ペDESTリアンデッキ上にて「駅頭キャンペーン」を実施し、市民への啓発を行った。リーフレット及び啓発品を1000部配布した。・小中学生及びその保護者への啓発のためにリーフレット（115,110枚）を配布した・焼肉屋等の飲食店や食肉販売施設等に対して監視指導を行った

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（保健所 地域保健支援課）
取組の名称	①健康づくり協力店を通じた食育の普及・啓発 ②在宅栄養士人材発掘・育成研修
取組内容	<p>①健康づくり協力店を通じた食育の普及・啓発 健康づくり協力店は、市内にある飲食店等において、栄養成分表示やバランスメニューの提供を通じて市民の皆様の健康づくりを応援していただく制度です。 食育月間において、5月末時点で指定店舗となっている健康づくり協力店33店舗の内30店舗に対して店舗巡回を行い、指定状況の確認、さいたま市で作成している食育関係の媒体の掲示・配布の協力を頂き、食育の普及啓発を行いました。残り3店舗の内、1店舗は6月に閉店・2店舗は秋に巡回予定です。</p> <p><配布物></p> <ul style="list-style-type: none">・第2次さいたま市食育推進計画[概要版]・『「確かな目をもって」食べる』ウエットティッシュ・健康づくり協力店一覧 <p>②在宅栄養士人材発掘・育成研修 健康づくりのための食環境整備事業の一環として、在宅栄養士人材発掘・育成研修を行いました。在宅栄養士として登録した者が、生活習慣病予防のための食生活指導や食育活動、災害時の食支援、国民健康・栄養調査業務を行うために必要なスキルを習得し、自らが主体的に活動できるよう支援することを目的とした研修です。今回の研修では、在宅栄養士として長年活躍されている講師から「地域活動栄養士としてのこれまでの活動について」の講義と、当課管理栄養士より「健康づくり協力店店舗支援員について」の講義をおこないました。(参加者9名)</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（子育て支援政策課）
取組の名称	子育て支援センター（単独型）での食育関連取組
取組内容	<p>【子育て支援センターおおみや】</p> <ul style="list-style-type: none">・食育講座「離乳食のすすめ方」の開催 大宮区保健センターの管理栄養士に講師を依頼し、食育講座を開催しました。食育講座では、資料やパネルなどを使い、離乳食はいつ頃からはじめたらいいのか、どの様にすすめていけばいいのかなどのお話しをしていただきました。 また、歯科衛生士からのお口のケアのついてのお話しもありました。個別相談などもあり、有意義な時間を過ごすことができました。 日 時：平成27年6月19日（金）14:00～15:30 対 象：1歳2ヶ月までの子とその保護者 参加人数：29組（大人29人、子ども29人）・年齢別懇談会の開催 お子さんの月例を同じくする親同士が集い、離乳食や発達の事など、育児の中の様々な戸惑いや悩みについて語り合い、保健師のアドバイスを受けたり、参加者によるレシピの交換を行ったりしました。 日 時：平成27年6月24日（水）14:30～15:30 対 象：8ヶ月までの親子 参加人数：11組（大人11人、子ども11人） <p>【子育て支援センターよの】</p> <ul style="list-style-type: none">・食育豆知識の開催 リズムあそびの際に「食育豆知識」として食育の日の紹介と、暑い日の食事についての講習会を開催しました。 日 時：平成27年6月19日（金） <p>【子育て支援センターさくら】</p> <ul style="list-style-type: none">・食育講座の開催 食についての関心を高めるための取組として、さいたま市の特産物について、参加者同士で調べた内容を発表しました。 日 時：平成27年6月19日（金） 参加人数：6組（大人6人、子ども6人）

取組内容

【子育て支援センターうらわ】

・離乳食講習会の開催

これから離乳食を始める方・1回食の方と2・3回食・完了食の方を対象に、保育園栄養士2名・看護師1名による離乳食のすすめ方、作り方の講習会を開催しました。講習会では、参加者による試食を行い、味・硬さ・大きさなどを実際に覚えていただきました。

また、講習会については各段階に応じてお母様方の悩みにできるだけ答えられるように2回行いました。

日 時：平成27年6月18日（木）

参加人数：60組



・食事相談

毎月1回、管理栄養士・看護師による食事相談を行っています。

日頃悩みを抱えているお母様の力になれるよう離乳食・幼児食のすすめ方や献立・栄養・アレルギーの食事など幅広く相談に応じています。

日 時：毎月1回

参加人数：各10組

【子育て支援センターみなみ】

・保育園のおやつを食べよう

保育園の人気おやつのレシピを配布し、その中から人気おやつ3種類の試食を実施しました。試食しながら栄養士に、食に関する質問をしたり、隣の方たちとお話したりと、楽しいコミュニケーションの場となりました。

日 時：6月10日（水）

対 象：1、2歳の子とその保護者

（幼児食で食物アレルギーのない方対象）

参加人数：15組

【子育て支援センターみどり】

・離乳食講座の開催

離乳食中期～後期までをテーマにした講座を行いました。

講座には緑区保健センターから管理栄養士さんに来ていただき、離乳食の進め方についてお話していただきました。

お母さんたちは真剣にお話を聞きメモを取っている姿も見られました。前半、お話をさせていただいた後、質問の時間を1時間取りました。参加した方のほとんどの方が個別に質問することができたようで、とても有意義な時間になりました。

参加人数：15人

<p>取 組 内 容</p>	<p>【子育て支援センターいわつき】</p> <ul style="list-style-type: none">・赤ちゃんサロン 絵本「やさいさん」を用いて、絵本で出てくる野菜でつくる離乳食についてのお話をしました。また、絵本「おいしいなうれしいな」を用いての食に関するお話をしました。 日 時：平成27年6月5日（金）、6月19日（金） 対 象：1歳児未満の子とその保護者 参加人数：約60人ずつ・発行情報誌「雛だより」への記載 子育て支援センターで発行している情報誌（発行部数300部）に、七夕そうめんの作り方を掲載し、食への関心を高めました。
----------------	--

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	（天沼児童センター）
取組内容	<p>施設名： 天沼児童センター 名称： バケツ稲作り 実施日： 平成27年5月15日～（6月だと田植えが遅くなってしまう為、6月も含む5月から実施） 対象者： 2～4歳の幼児とその保護者（希望者） 参加人数： 幼児5名、保護者5名 目的： バケツ稲を栽培し、育てる喜びや収穫する喜びを経験するとともに、育てる苦勞を知り食べ物を大切にする心、感謝の気持ちを養います。</p> <p>内容： ～準備するもの～ ・バケツ（10リットル以上のもの 5個） ・芽だしをした稲</p> <p>～事前準備～（職員が行う） ・小さいバケツに少し水をはり、種もみをひたし、芽だしをします。 ・他の小さいバケツに土と水を入れ、発芽した種もみを折らないように、まいて苗に育てます。 ・10Lのポリバケツ5個に、花壇の土をいれ、水と混ぜて泥にしておきます。 ・種もみと同封されていた肥料をバケツ1つに対し、1つを混ぜておきます。</p> <p>～田植え～ ・参加者を募集し、実施しました。 ・泥の中に田植えをするので、泥の触れる幼児と保護者で行って貰いました。</p> <p>～その後～ ・バケツの中の水がなくならない様に、水やりをしています。（水を入れ替えています）</p> <p>～稲刈り～予定 ・10月下旬に稲刈りの予定です。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	（宮原児童センター）
取組内容	施設名：さいたま市立宮原児童センター 名称：ランチルーム 実施日時：毎日 12:00～13:00 目的：会話を楽しみながら食事をし、親子・知り合い・友達 同士の親睦を深めていただいた。 （孤食防止、楽しく食事することへの支援。） 内容：毎日12:00～13:00の時間限定で、施設内「学習室」 を昼食場所として開放し、持込み弁当等を会食して いただくスペースとした。

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	（片柳児童センター）
取組内容	<p>施設名：さいたま市立片柳児童センター 名称：「離乳食講座」 実施日時：平成27年6月17日（水） 11:00～11:30 対象者：0歳～1歳未満の乳児とその保護者 参加人数：乳児14名、保護者14名 目的：子育て支援事業の一環として実施している「ハイハイサロン」に栄養士を招き、乳児期の食事に関する講話の提供や保護者の悩みの解決につなげる。 内容：乳児期に必要な栄養素や、意外と口にしてはいけない飲み物等の話がメインでした。保護者は栄養士の話に興味津々で、相槌をうったり、意外な話では驚かれていたりしました。また、食事を嫌がる時の対処法もお話しされ、会が終了しても保護者から栄養士に質問が多く見られました。</p>

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	（文蔵児童センター）
取組内容	<p>施設名： 文蔵児童センター 名 称： ①食育講座 ②楽しくつくろう「クッキング～チョコバナナ～」</p> <p>実施日時： ①平成 27 年 6 月 19 日（金） ②平成 27 年 6 月 20 日（土）</p> <p>対 象 者： ①乳幼児とその保護者 30 組 ②小学生 15 名</p> <p>参加人数： ①乳幼児 29 名・保護者 29 名 ②小学生 17 名</p> <p>目 的： ①食の大切さについて専門家による講話を聴こう。 ②楽しく調理しみんなで食べることを通して食の大切 さを知ろう。</p> <p>内 容： ①地域の乳幼児親子 30 組を対象として、南区の保健セ ンターの栄養士を講師とした食育講座。離乳食に関するこ とや、日々のおやつに関する事など栄養士から講義。利 用者からも積極的に質問が出されました。 ②センター利用者の小学生を対象にした簡単クッキン グ事業。センターと併設の公民館の調理室で児童と楽しく 調理し、美味しく味わいました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	（浦和別所児童センター）
取組内容	施設名： 浦和別所児童センター 名称： 「離乳食講座」 実施日時： 平成27年6月1日（月） 対象者： 乳幼児とその保護者 参加人数： 乳児23名、保護者18名 目的： 食育についての理解を深めます。 内容： 南区保健センターの栄養士から、幼児食についてや朝食の重要性、食事のバランスについてなどの話を聴きました。また栄養士と保健師による個別相談も行いました。

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	（大戸児童センター）
取組内容	施設名： 大戸児童センター 名称： ハイハイサロン～離乳食講座 実施日時： 平成27年6月11日（木） 対象者： 乳幼児とその保護者 参加人数： 親子14組（乳児14名・保護者15名） 目的： 栄養士を招き離乳食についての講話を聞くことにより、乳児の食についての理解を深め、保護者の不安を解消することを目的としています。また、離乳食や食事についての疑問点などを栄養士に直接聞ける機会としています。食育についての理解を深めます。 内容： 栄養士による講話及び個別相談

(様式1)

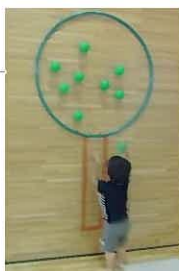
「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	（岩槻児童センター）
取組内容	<p>施設名：岩槻児童センター 名称：クラッカーピザ作り 実施日時：平成27年6月13日（土） 対象者：小学4年～6年生 参加人数：小学生10名、保護者2名（見学） 目的：楽しく作って食べましょう 内容：クラッカーにトッピング（ケチャップ・ソーセージ・チョコレート・ジャム・チーズ）を自由にし、トースターで焼きました。</p> 

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（青少年育成課）
取組の名称	（仲本児童センター）
取組内容	<p>施設名：さいたま市立仲本児童センター 名称：①仲本ファームでのプチトマト栽培。 ②1歳児以上向け親子に対し、食育あそび実施。 ③食育に関する絵本、紙芝居の読み聞かせ。</p> <p>実施日時：①平成27年5月上旬～7月中旬 ②平成27年6月15日（月） ③平成27年食育月間中、3回</p> <p>対象者：①児童センター利用の小学生、乳幼児とその保護者 ②1歳以上の乳幼児とその保護者 ③乳幼児とその保護者</p> <p>参加人数：①児童センター全ての利用者 ②乳幼児34名、保護者32名 ③乳幼児のべ約70名、保護者のべ約60名</p> <p>目的：①食物が育つ過程を見守り、収穫した野菜を食べることで、食べものに関する関心と理解を深める。 ②, ③乳幼児親子向けに、食べることの大切さ楽しさを伝え、食育に対して関心を持っていただく。</p> <p>内容：①苗を植え、花が咲き実がなる過程を見守るなかで、自然の恵みを実感していただくとともに、熟した実を収穫し味わってもらうことで、野菜に親しみを持っていただけるよう留意しました。 ②親子でのお弁当づくり遊びを通し、おいしい食事をバランスよく楽しく食べる疑似体験を行いました。 ③乳幼児向け行事「プチタイム」中の読み聞かせのコーナーで、6月は食育月間についての紹介をおこなうとともに、食育や食べものに関する絵本、紙芝居を読み聞かせをし、食べることの幸せを親子で実感していただきました。</p>



(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（保育課）
取組の名称	①子育て支援センターにおける栄養相談会 ②食育通信の発行 ③保育施設における食物アレルギー対応及び栄養管理研修会 ④保育施設における食物アレルギー対応研修会
取組内容	①子育て支援センターにおける栄養相談会 実施日 6月10日（水） 会場 日進保育園 子育て支援センター 対象者 0~2歳の未就園児とその保護者 10組20名 内 容 保育課栄養士が参加者全体へ向けて離乳食や幼児食の留意点についてお伝えしたのち、個別相談会を行いました。 ②食育通信の発行 実施日 6月19日（金） 対象者 公立保育園へ通う園児と保護者 約6500名 内 容 保育園での食育活動を掲載した食育通信を作成しました。また、さいたま市が運営するWEBサイト「食育なび」に掲載し、広く市民の方も見るようにしています。 ③保育施設における食物アレルギー対応及び栄養管理研修会 実施日 6月26日（金） 会場 さいたま市大宮区役所 会議室 対象者 公立保育園職員(保育士、看護師、調理師等) 約90名 内 容 栄養管理とアレルギー対応についての2部構成 1部：さいたま市地域保健支援課栄養士より保育施設における適切な栄養管理についての講演を行いました。 2部：さいたま市医療センター看護師 小児アレルギーエドケーター 森茂 亮一氏を講師にお招きし、保育の現場における食物アレルギー対応についてご講演いただきました。 ④保育施設における食物アレルギー対応研修会 実施日 6月29日（月） 会場 浦和コミュニティセンター 多目的ホール 対象者 市内外の保育施設管理者、職員（保育士、看護師、栄養士等）、行政職員等 約300名 内 容 さいたま市民医療センター 小児科科長 西本 創氏を講師にお招きし、保育施設における食物アレルギー対応についてご講演いただきました。

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（西区役所保健センター）
取組の名称	にこにこ食育講座の実施 健康！にしクラブの実施 特設コーナーによる普及啓発
取組内容	<p>●にこにこ食育講座～西区の味を我が家にプラス～ 【内容】簡単なおやつ作り、西区産ブルーベリーを使った調理実習と幼児の食生活についての講話を行いました。 【対象】幼児を持つ保護者 【日程】6月2日（火） 【参加者】6名 お子さんと一緒に作ることができるようなおやきと電子レンジで簡単にできるブルーベリージャム作りを体験しました。講師には、区内でブルーベリーなどの果樹園を営まれている方と、観光農園を営まれている方をお呼びし、西区の味の魅力をお話いただきました。</p> <p>●健康！にしクラブ～減塩のコツをマスターし、美味しい薄味の食事を作りたい“酸味を利かせる”～ 【内容】特定健診の結果、積極的支援の方への集団の教室です。 【対象】18歳から74歳の区民と特定保健指導の対象者 【日程】6月9日（火） 【参加者】12名 運動、栄養、歯科指導を組み入れて参加者の意識向上を図りました。 献立は、酸味を利かせた薄味の料理で、減塩のコツをマスター出来ました。</p> <p>●食育月間の普及啓発 【内容】食育月間について、内容の掲示やパンフレットを市民ホールの特設コーナーに設置して、普及啓発を図りました。 【対象】区民 【日程】6月1日から6月30日 区役所をご利用の区民の方々が、立ち止まって読んでいたり、パンフレットを持ち帰る方がいて、普及啓発が図れました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（北区役所保健センター）
取組の名称	1. 食育情報コーナーの設営 2. 食育イベントの開催 3. 教室の実施
取組内容	1. 食育情報コーナーの設営 保健センター入り口に食育月間コーナーを設け、食に関する掲示やリーフレット等の配布を実施しました。 2. 食育イベントの開催（6月3日） 隣接する商業施設の一角を借用してイベントを開催しました。食育クイズラリーの他、野菜や料理の実物展示等を行い、3食しっかり食べる事の大切さ、望ましい食事バランスや野菜の摂取量を理解することを目的に実施しました。 （クイズラリー参加者 127人） 3. 教室の実施（6月12・17・27日） 母親学級、パパとチャレンジ！わくわくクッキング、離乳食教室 等 ＜パパとチャレンジ！わくわくクッキング＞ 小学生の子と父を対象とし、「いっしょに作ると楽しいね！おいしいね！」をテーマに、親子で楽しく調理実習しながら、望ましい食習慣について学ぶことを目的に実施しました。 （定員16組・参加者9組）

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（大宮区役所保健センター）
取組の名称	
取組内容	<p>【保育園教育】 実施日：6月5日（金） 対象：3～6歳児 実施場所：もとの木保育園 内容：朝ごはんの重要性と食事バランスガイドについてのお話</p> <p>【子育て講座】 実施日：6月5日（金） 対象：乳幼児とその保護者 実施場所：もとの木保育園支援センター 内容：さいたま市食育推進計画について、食中毒予防についての講話</p> <p>【食育講座】 実施日：6月19日（金） 対象：乳幼児とその保護者 実施場所：子育て支援センターおおみや 内容：さいたま市食育推進計画について、離乳食の進め方についての講話</p> <p>【パパとチャレンジ わくわくクッキング】 実施日：6月27日（土） 対象：区内在住の小学生とその父親 実施場所：大宮区保健センター 内容：上手な手洗いについてのお話と調理実習</p> <p>【食育についての普及啓発展示】 実施期間：6月11日（木）～6月30日（火） 対象：来庁者 実施場所：大宮区保健センター内掲示スペース 内容：さいたま市食育推進計画「確かな目を持って食べる」についての普及啓発展示</p>



(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（見沼区役所保健センター）
取組の名称	見沼区役所保健センターの取り組み
取組内容	<p>1. 食育情報コーナーの設置 保健センター窓口前に食育情報コーナーを設け、食に関するリーフレットの配布や、食育情報の展示を行いました。</p> <p>2. 教室の実施</p> <p>①パパとチャレンジ！わくわくクッキング 内容：「おいしい料理のスタートは、じょうずな手洗いから」をテーマに、調理実習と食育についての講義を実施しました。 対象：区内在住の小学生とその父親 参加人数：17人</p> <p>②離乳食教室 内容：離乳食の進め方とお口のケアについての講義と、離乳食の試食を実施しました。また講義では乳児期からの食育の重要性についてもお話ししました。 対象：区内在住の4～5か月の乳児の保護者 参加人数：45人</p> <p>③出産前クラス 内容：妊娠中の食生活についての講義と調理実習を行いました。講義では「食事バランスガイド」や「早寝・早起き・朝ごはん」についても説明しました。 対象：区内在住の初めて出産をする妊娠16～32週の妊婦 参加人数：14人</p> <p>3. 依頼教育の実施 内容：離乳食の進め方と取り分けできる大人の食事についての話と、第2次さいたま市食育推進計画について説明し、啓発用ウェットティッシュを配布しました。 場所：片柳児童センター 対象：区内在住の乳児をもつ親 参加人数：28人</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（中央区役所保健センター）
取組の名称	
取組内容	<p><u>6月11日(木)、17日(水)中央区食改会員研修会（参加者 32人）</u> 食生活改善推進員を対象に、食育の大切さについて伝えました。</p> <p><u>6月11日(木) 大戸児童センター（参加者 29人）</u> 乳児とその親を対象に、食育について伝えました。</p> <p><u>6月21日(日)パパとチャレンジ ワクワククッキング（参加者 31人）</u> おいしい料理のスタートは上手な手洗いから～親子で一緒に調理 実習を行ない、バランスの良い食事や朝ごはんの大切さについて伝 えました。</p> <p><u>6月25日(木)離乳食教室（保護者 52人）</u> 離乳食の進め方を通し乳児を持つ保護者を対象に、食育の大切さ (1日3食しっかり食べる、朝食の大切さ、いっしょに楽しく食べる 等)を伝えました。</p> <p><u>6月1日～30日 食育月間</u> 保健センターホールにて、ポスターの掲示やリーフレットをおき 啓発をおこないました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（桜区役所保健センター）
取組の名称	① ポスター等の掲示 ② 教室の開催
取組内容	① ポスター等の掲示 ・区役所内にポスターの掲示とリーフレットを設置配布し啓発を行いました。 ・歯と口の衛生週間、禁煙週間とコラボレーションしたクイズを階段、エレベーター内に掲示しました。また、卓上掲示をトイレ内、館内レストランに設置し啓発を行いました。 ② 教室の開催 ・パパとチャレンジ！わくわくクッキング 「おいしい料理のスタートはじょうずな手洗いから」をテーマに、親子で楽しく調理実習しながら、望ましい食習慣について伝えました。 ・M I A（みんなで一緒に歩こう会） ウォーキングの教室に於いて、食品表示の見方についてのミニ講話を行いました。 ・離乳食教室 離乳食の進め方を通し乳児を持つ保護者を対象に、食の大切さを伝えました。 ・マタニティクラス 「妊産婦のための食生活指針」をもとに食の大切さについて伝えました。

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（浦和区役所保健センター）
取組の名称	浦和区役所保健センターの取組
取組内容	<p><u>食育月間の普及啓発展示</u> 内容：食育に関するポスター等を掲示しました。 対象：浦和区役所への来所者 会場：浦和区役所（保健センター窓口）</p> <p><u>保健センター事業での食育の普及啓発</u> 内容：保健センターが主催、共催または協力した、母子保健や健康づくりに関する事業において、第2次さいたま市食育推進計画について説明し、啓発用ウェットティッシュを配布しました。 対象：事業への参加者 会場：保健センター</p> <p><u>「パパとチャレンジ！わくわくクッキング」の開催</u> 内容：「いっしょに作ると楽しいね！おいしいね！」をテーマに、親子で楽しく調理実習しながら、望ましい食習慣について学ぶ教室です。さいたま市食生活改善推進員協議会への委託事業として実施しました。食育啓発用ウェットティッシュと食育消しゴムを配布しました。 対象：小学生とその父親 会場：岸町公民館</p>

(様式 1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（南区役所保健センター）
取組の名称	食育講座
取組内容	<p>食育講座</p> <ul style="list-style-type: none">・内容…食育について・対象…1歳6か月くらいまでのお子さんを持つ保護者・場所…浦和別所児童センター・日程…6月1日(月)・参加者…保護者18人 <p>児童センターから依頼を受けて実施しました。</p> <p>美尻エクササイズ</p> <ul style="list-style-type: none">・内容…生活習慣病予防のための「ながら体操」で栄養のミニ講話・対象…南区在住の30～40歳代の女性・場所…南区保健センター・日程…6月2日(火)・参加者…14人 <p>さいたま市食育推進計画「確かな目を持って食べる」について話しました。</p> <p>食育講座</p> <ul style="list-style-type: none">・内容…離乳食について・対象…1歳6か月くらいまでのお子さんを持つ保護者・場所…文蔵児童センター・日程…6月19日(金)・参加者…保護者29人 <p>児童センターから依頼を受けて実施しました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（緑区役所保健センター）
取組の名称	保健センター・区役所内での普及啓発
取組内容	<p><内容> 市民の方が普段の食生活に目を向けるきっかけを作るために、砂糖含有量モデルの展示、「確かな目を持って食べる」をテーマにした掲示物の展示、普及啓発ポスター・ミニのぼり旗の掲示、普及啓発ウエットティッシュ・食育リーフレットの配布を行いました。</p> <p><対象> 保健センター・緑区役所に訪れる市民</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（岩槻区役所保健センター）
取組の名称	教室の開催、普及啓発活動
取組内容	<p>○達人に学ぶおやこシリーズ 「うみたて岩槻産卵を使ってクッキング」 朝食についての講話と地元養鶏場の方から卵について学び、 岩槻産の卵を使った調理実習をしました。対象は小学生親子。</p> <p>○モチ☆カラダ健康倶楽部（栄養編）「パパっとしっかり朝ごはん」 朝食摂取についての講話と調理実習を行いました。対象は特定保 健指導積極的支援対象者および一般区民。</p> <p>○食育月間コーナーの設置 ポスターの掲示およびパンフレットの配布を行いました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（教育委員会 健康教育課）
取組の名称	さいたま市立小・中学校の取組
取組内容	<p>【開催日】6月中 【ねらいと実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none">○食育の意義を広めるために、給食だよりをとおして、「食育月間」の取組や学校における食に関する指導の内容を家庭へ紹介しました。○日本の食文化を継承するために、学校給食の献立に郷土料理を取り入れ、料理に使用する産物や特色を児童生徒に紹介しました。 献立例・沖縄県（もずく丼、クーリンジ）<ul style="list-style-type: none">・北海道（とうもろこしご飯、ジンギスカン、芋団子汁）・岡山県（蒜山おこわ）・京都府（まつぶた寿司、ちりめんご飯、水無月）・奈良県（飛鳥汁、吉野汁）○児童生徒の食を豊かにするために、給食に身近な学校行事にちなんだ料理を取り入れて実施しました。 行事例・歯の衛生週間 ・バスケット大会応援 ・お誕生日給食 ・林間学校、修学旅行 ・開校記念日○児童が食への興味関心を持ち、残さず食べようとする意欲を高めるために、給食で使用する食材に実際にふれる体験学習を行いました。 例・そらまめのさやむき ・とうもろこしの皮むき○児童生徒が楽しい会食を通して、社会性を高めることができるように、交流給食を実施しました。 例・なかよし弁当給食 ・縦割り給食 ・きょうだい学級での会食○児童生徒が地域の食文化や産業等へ関心を持ち、理解を深めるとともに、生産に携わる方々へ感謝の気持ちを抱くことができるように、学校給食に地場産物を活用しました。 献立例・小松菜（小松菜とわかめのサラダ、豆腐と小松菜のチャンプルー）<ul style="list-style-type: none">・地元産米（○○さんのお米、○○区のご飯）・しゃくし菜（しゃくし菜ご飯）○児童生徒が国際社会へ視野を広げ、世界の食文化について理解を深めるために世界各国の料理を学校給食に取り入れました。 献立例・中国（チャーハン、餃子、パオズ、胡麻団子、酸辣湯）<ul style="list-style-type: none">・ギリシャ（ムサカ）・スペイン（パエリア、メルルーサのサルサソース）・シンガポール（海南鶏飯（チキンライス・鶏肉のソースかけ）、スープビーフン）・ネパール（ネパールカレー） ・韓国（プルコギ丼）

(様式 1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（生涯学習総合センター）
取組の名称	かさもり学級（前期）「薬膳料理を作る」 （下落合公民館）
取組内容	<p>65才以上の方を対象とした講座の中で開催し、参加者は男性3名・女性14名・合計17名でした。</p> <p>国際薬膳師の資格を持つ管理栄養士を講師にお招きし、身体にやさしい薬膳を实际調理することを通じて、高齢者にバランスのとれた食事や、食事健康を保つことの大切さを周知しました。</p>

(様式1)

「食育月間」の取組実績

提出都道府県名 政令指定都市名	さいたま市
取組市町村	さいたま市（生涯学習総合センター）
取組の名称	高齢者学級 幸福ライフ1 （上落合公民館）
取組内容	<p>「生活習慣病予防のための食生活」をテーマに中央区保健センター保健師の協力により講座が実施されました。</p> <p>当講座は公民館介護予防事業の一環として高齢者の方々が食生活を通して長く健康を保つ手助けをすることを目的に、65歳以上の方を対象に開催され、参加者は男性2名・女性6名・合計8名でした。</p> <p>講座内容は、「健康は毎日の食事から」・「活用しよう食事バランスガイド」・「健やか生活習慣のススメ」の冊子を中心としたお話、参加者からの質疑応答がなされました。</p>